

経 済 協 議 会 協 議 事 項

〔 日時 令和3年1月21日(木)
午前10時
場所 第二委員会室 〕

○ 所管事項の報告について

- 1 誘致認定について
- 2 令和3年八戸えんぶりの開催中止について
- 3 令和2年八戸市中央卸売市場取扱高実績について
- 4 令和2年八戸市魚市場水揚げ実績について

誘致認定について

令和2年12月17日付けで、株式会社トイと事業所開設に係る基本協定を締結し、誘致企業に認定しました。

1 会社の概要

- (1) 名 称 株式会社トイ
- (2) 本社所在地 東京都目黒区青葉台四丁目2番19-501号
- (3) 代 表 者 代表取締役 戸田 智雄
- (4) 設立年月日 昭和62年2月2日
- (5) 資 本 金 5,000万円
- (6) 従 業 員 数 7名
- (7) 事 業 内 容 システム開発
デジタルトランスフォーメーション(DX)研究開発

2 立地の概要

- (1) 事 業 所 名 株式会社トイ 東北本社
- (2) 所 在 地 八戸市大字長苗代字上碓田46番地7
- (3) 開設年月日 令和3年1月1日
- (4) 従 業 員 数 2名(令和4年12月末までに8名)
- (5) 事 業 内 容 システム開発、DX研究開発

令和3年八戸えんぶりの開催中止について

令和3年八戸えんぶりについては、主催団体である八戸地方えんぶり保存振興会（会長：VISIT はちのへ理事長塚原隆市）において、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで開催する方向でさまざま検討を重ねてきたものの、全国的な感染拡大をうけ、1月18日に開催された臨時総会にて開催中止が決定された。

1. 経緯

- R2.10.18 八戸地方えんぶり保存振興会総会
新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで、例年どおりの開催を目指すことを決定
- R2.11.29 長者山新羅神社取締役会
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、行列・奉納等の神社行事の開催中止を決定
- R3.1.17 八戸地方えんぶり連合協議会（会長：大館恒夫）理事会
各組とも感染リスク等の不安から、会の総意として令和3年八戸えんぶりへの「不参加」を決定
- R3.1.18 八戸地方えんぶり保存振興会臨時総会
1/17の八戸地方えんぶり連合協議会理事会の決定を受け、主催として令和3年八戸えんぶりの開催中止を決定

2. 広報

- ・市ホームページや、VISIT はちのへホームページにて中止する旨を周知
- ※発行済みの「広報はちのへ2月号」にて、えんぶり特集記事を掲載しているため、市のホームページのデータ版にて中止となった旨を記載。

3. その他

（1）みちのく五大雪まつり推進協議会の状況

弘前市、男鹿市、横手市、雫石町、八戸市で構成する「みちのく五大雪まつり推進協議会」では、例年、協議会独自でポスターやノベルティを作成しているが、今年度は各まつりの開催状況を踏まえ、事業内容を縮小予定。

- ・開催予定：弘前城雪灯籠まつり
- ・縮小予定：なまはげ紫灯まつり、横手かまくら
- ・中止：いわて雪まつり、八戸えんぶり（R3.1.20 現在）

（2）過去の中止について

- 1913年（大正2年） 前年の大凶作により中止
- 1927年（昭和2年） 大正天皇崩御に伴う中止

令和2年八戸市中央卸売市場取扱高実績について

- ※八戸市中央卸売市場青果部取扱高実績 1ページ
- ※八戸市中央卸売市場花き部取扱高実績 2ページ
- ※令和2年東北各中央卸売市場取扱状況(速報値) 3ページ

八戸市中央卸売市場青果部取扱高実績

1. 取扱高 期間： 令和2年1月から12月まで(開市日数 254日)
 数量： 106,695 t (前年比 98.1%)
 金額： 22,836,757 千円 (前年比 113.9%)

2. 月別取扱高

上段:数量(t)と前年比 下段:金額(千円)と前年比

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年取扱高
野菜	4,838	6,013	7,133	6,051	5,773	7,877	9,948	7,528	8,249	11,388	10,200	7,540	92,538	93,496
	108.8%	106.7%	100.8%	94.7%	97.2%	97.5%	106.4%	86.2%	89.8%	102.8%	108.4%	92.3%	99.0%	
	981,497	1,122,559	1,371,291	1,414,261	1,278,670	1,430,295	2,264,920	1,725,900	1,507,681	2,018,935	1,745,991	1,600,638	18,462,638	15,758,656
	86.6%	86.8%	102.8%	104.5%	112.9%	112.8%	156.0%	129.8%	113.5%	151.4%	136.2%	105.5%	117.2%	
果実	989	1,224	1,008	963	671	695	1,114	1,457	1,008	1,301	1,671	1,597	13,699	14,845
	94.3%	90.1%	86.8%	95.5%	79.2%	78.5%	85.4%	109.6%	92.7%	97.9%	104.7%	84.6%	92.3%	
	272,982	329,816	331,654	350,579	282,472	288,398	418,176	471,006	309,597	307,936	382,934	421,793	4,167,344	4,065,425
	102.6%	99.4%	98.0%	113.7%	93.5%	92.6%	107.1%	124.8%	110.7%	108.7%	100.1%	85.4%	102.5%	
その他 (野菜・果実加工品、鳥卵、その他)	38	41	43	36	46	32	29	28	26	33	45	61	458	476
	86.2%	104.0%	115.0%	76.8%	85.2%	93.9%	98.4%	95.4%	103.3%	118.5%	104.9%	93.3%	96.2%	
	19,265	24,038	22,110	11,563	16,020	11,325	12,065	11,875	11,624	15,554	18,127	33,209	206,776	230,574
	88.9%	110.2%	92.3%	70.6%	85.1%	84.3%	89.1%	89.1%	91.0%	105.1%	94.9%	81.1%	89.7%	
合計	5,865	7,278	8,184	7,051	6,491	8,604	11,091	9,013	9,283	12,722	11,917	9,198	106,695	108,817
	105.9%	103.5%	98.9%	94.7%	94.9%	95.6%	103.8%	89.3%	90.1%	102.3%	107.8%	90.9%	98.1%	
	1,273,743	1,476,413	1,725,056	1,776,403	1,577,161	1,730,018	2,695,161	2,208,781	1,828,902	2,342,425	2,147,053	2,055,641	22,836,757	20,054,654
	89.6%	89.6%	101.7%	105.9%	108.5%	108.6%	145.2%	128.4%	112.9%	143.5%	127.6%	100.2%	113.9%	

3. 入荷及び価格の状況

〔野菜〕 1、2月は全国的に暖かな日が続いたことから、大根・人参・キャベツ等の大型野菜は生育が前進傾向で太物・大玉となり、主要品目はおおむね潤沢な出荷となった。3月も全国的に温暖な気温となったものの、新型コロナウイルスの影響から外食需要は落ち込み、月初めから学校の一斉休校のため給食もストップし、食材の納入業者には深刻な痛手となった。一方で外出自粛が呼びかけられると、自宅消費が増加し、小売り量販店の動きは活発となった。4月になると雨や曇りの日が多くなり、全国的にも低温となり不安定な気候となった。4月に出了されたコロナウイルスによる緊急事態宣言は5月下旬には解除され、6月の業務需要はやや改善がみられたものの、大幅な回復には至らなかった。7月は長雨と日照不足となったが、8月には一転して好天、高温が続き、厳しい暑さによる高温の影響で品質が低下した品目もあった。残暑は9月も続いたが、10月には比較的穏やかな気候となった。

1月は、県産の長いもの安値基調が続き、数量増の単価安となった。3月は、大根が前進出荷により数量、金額共に前年を上回った。5月は、白菜が産地の全身出荷に加えて、コロナ対策でキムチの需要が伸びたため、数量減の単価高となった。7月は、人参が関東産の切りあがり早く、また北海道産にも遅れが見られたため、県内産の引き合いが強まり、単価は昨年の3倍となった。8月は、トマトが生育不良により入荷量が少なく、例年より高値で推移した。10月は、にんにくが免疫効果の需要の高まりから前年比の3倍の単価高となった。

〔果実〕 りんごは、年明けから2月頃までは昨年よりも単価が3割ほど高く、小玉・中玉の値頃感あるものの引き合いが強かった。3月に県産ふじが普通冷蔵品からCA貯蔵に切り替わり、相場はやや持ち上げ傾向となった。6月には在庫残量に限りが見え始め、相場は高止まりした状態が続いた。県産ふじの残量は7月には取引が終了し、9月10月は早生種のつがるが中・小玉中心に取引された。

1、2月は、みかんの荷動きが悪く数量、金額共に前年を下回った。3月は、甘夏みかんが他の柑橘類が少ない中、数量多く安定した入荷となった。5月は新型コロナウイルスの影響から各種イベントの中止により荷動きが悪かった。8月はお盆需要と暑さの影響から、メロンとすいかの引き合い強く単価高で推移した。10月はシャインマスカットが平年より早い出荷となり、数量、金額共に前年を上回った。

八戸市中央卸売市場花き部取扱高実績

1. 取扱高	期 間：	令和2年1月から12月まで(開市日数242日)
	数 量：	12,193 千本 (前年比 90.8%)
	金 額：	1,038,860 千円 (前年比 89.1%)

2. 月別取扱高

上段:数量(千本・千鉢・千個)と前年比 下段:金額(千円)と前年比

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計	前年取扱高
切 花	670	758	1,510	742	768	805	868	1,354	1,056	691	710	1,174	11,106	12,237
	100.7%	92.5%	91.1%	77.3%	76.7%	99.4%	87.7%	95.2%	92.6%	87.3%	98.5%	93.2%	90.8%	
	63,356	62,562	113,740	45,184	52,937	58,570	70,087	115,820	95,279	64,255	62,991	101,412	906,194	1,017,342
鉢 物	8	10	12	14	14	9	6	2	7	13	9	10	115	137
	91.2%	98.6%	97.9%	75.2%	60.4%	98.4%	83.2%	33.8%	77.3%	98.5%	96.8%	119.4%	84.3%	
	2,740	3,492	4,649	5,917	6,018	3,806	3,913	1,583	3,832	5,958	5,620	6,028	53,557	59,774
その他 (枝物、観葉植物、 苗物、植木、加工 品、その他)	31	121	63	112	155	114	51	26	49	58	45	147	972	1,049
	139.3%	140.6%	89.6%	83.5%	80.0%	88.7%	65.8%	67.7%	88.2%	81.0%	82.5%	125.8%	92.6%	
	2,506	5,535	3,901	9,599	12,019	9,513	5,067	2,072	4,179	6,832	4,293	13,595	79,108	88,576
合 計	708	889	1,585	868	936	928	925	1,383	1,113	762	765	1,331	12,193	13,422
	101.9%	97.1%	91.1%	78.0%	77.0%	97.9%	86.1%	94.3%	92.3%	87.0%	97.4%	96.1%	90.8%	
	68,602	71,589	122,289	60,700	70,974	71,889	79,067	119,475	103,291	77,045	72,904	121,035	1,038,860	1,165,692
	105.0%	93.1%	82.5%	63.3%	68.9%	101.8%	96.3%	93.9%	97.4%	95.4%	96.0%	90.7%	89.1%	

3. 入荷及び価格の状況

〔切 花〕 年が明け年末需要が終わると、産地からの出荷や販売店の小売りも鈍くなっていった。暖冬の影響により、例年ならば冬季流通が減る低温に弱い品種も安定して流通がある一方、その影響によりチューリップやスイートピー等の冬の花の動きが鈍くなっている。産地からは春彼岸に向けて順調と報告が上がってきているが、コロナウイルスによる中止・延期・自粛となったため、扱い数減少の影響があった。3月の歓送迎会シーズンも自粛が続き、彼岸需要にきても保合で、不安定な取引が続いた。沖縄から小菊が潤沢に入荷されたが、コロナウイルスの影響により需要が少なく単価安となった。4月にはコロナウイルスによる緊急事態が出され、多くの品目で動きが止まり、価格が暴落した。菊は、葬儀の中止・延期が増え需要減の単価安で推移した。5月の母の日により流通本数は徐々に回復したものの、前年比では数量、金額共に大きく下回った。お盆期間中は例年と同様の引き合いがあったが、コロナウイルスの影響により輸入品流通が大きく減少し、代品も少なく数量減となった。8月以降の高温の影響により育成状況が進んだ結果、単価のばらつきが大きかった。9、10月には全国的に菊類・洋花の作付けが少なく、また高温による前進出荷の影響から数量減となった。また長雨と日照不足の影響で流通量が減少し、さらにコロナウイルスの影響により業務需要も低迷したため、数量、金額共に前年を下回った。

〔鉢 物〕 年始めは、暖冬の影響により苗物(ポリアンジュリアン等)の生育が進み入荷は多かったが、引き合いは弱く、安値傾向であった。贈答用の蘭類は入荷・価格共に安定していた。2月後半から新型コロナウイルスの影響によるイベントや行事の中止・延期があり、安値傾向が進んだ。3、4月の卒業式・入学式シーズンでやや取り引きは増えたが、依然として流通量が少なく、動きも鈍かった。八戸市緑化祭が中止となった影響でせり参加者も少なかった。コロナウイルスによる緊急事態宣言が出され、外出自粛の影響でガーデニング用の鉢・苗の引き合いが強くなり、小さめの庭木や芝生を中心に動きが出てきた。例年は5月だが、コロナウイルスの影響により6月にずれた花壇苗物植込み需要により苗物の動きがよかった。7、8月は蘭物中心の販売となったが、花物・苗物は動きが少なかった。9、10月は胡蝶蘭等が順調に入荷し、閉店祝い等で荷動きもよかった一方、葉ボタン・シクラメンが猛暑の影響で遅れ気味となり、また工事用の芝生、住宅用植栽等の荷動きも止まり、売上げが低迷した。

令和2年東北各中央卸売市場取扱状況(速報値)

【青果部】

数量					
順位	市場名	令和2年 (トン)	令和元年 (トン)	前年比(%)	令和元年 順位
1	仙台市	158,007	161,169	98.0	1
2	八戸市	106,695	108,817	98.1	2
3	青森市	61,110	59,243	103.2	4
4	盛岡市	60,396	64,084	94.2	3
5	いわき市	53,925	42,270	127.6	5

金額(税込み)					
順位	市場名	令和2年 (千円)	令和元年 (千円)	前年比(%)	令和元年 順位
1	仙台市	39,140,163	39,646,579	98.7	1
2	八戸市	22,836,757	20,054,654	113.9	2
3	いわき市	14,778,137	11,380,178	129.9	4
4	盛岡市	14,759,575	14,876,375	99.2	3
5	青森市	12,147,298	10,670,147	113.8	5

【花き部】

数量					
順位	市場名	令和2年 (千本)	令和元年 (千本)	前年比(%)	令和元年 順位
1	仙台市	99,282	106,872	92.9	1
2	秋田市	27,114	28,328	95.7	2
3	八戸市	12,193	13,422	90.8	3
(参考)	青森市	9,965	11,228	88.8	4
	いわき市	8,649	6,488	133.3	5

金額(税込み)					
順位	市場名	令和2年 (千円)	令和元年 (千円)	前年比(%)	令和元年 順位
1	仙台市	7,829,108	8,409,299	93.1	1
2	秋田市	1,834,661	1,911,180	96.0	2
3	八戸市	1,038,860	1,165,692	89.1	3
(参考)	青森市	769,265	853,959	90.1	4
	いわき市	597,278	447,616	133.4	5

・数値は、八戸市が東北の各中央卸売市場に対して調査を行ったもので、12月末までの数値。

・数量はトン未満、金額は千円未満を四捨五入し集計。また、金額は税込み。

・令和元年の数量、金額は速報値であるため、順位は変動することもある。

※花き部において、青森市、いわき市は平成28年4月より地方卸売市場に転換した。

令和2年八戸市魚市場水揚げ実績について

※八戸市魚市場水揚げ実績 1 ページ

※令和2年全国主要市場水揚げ表 2 ページ

八戸市魚市場水揚げ実績（令和2年1月1日～12月31日）

令和3年1月20日現在

- 開場日数は、280日（前年 280日）
- 水揚げ数量は、61,170トン（前年比93%、4,947トン減）
- 水揚げ金額は、13,289,929千円（前年比90%、1,469,910千円減）

区分		数量（トン）					金額（千円）					単価（10kg当）（円）			
		令和2年 (A)	構成比 (%)	令和元年 (B)	比較		令和2年 (a)	構成比 (%)	令和元年 (b)	比較		令和2年 (α)	令和元年 (β)	比較	
					A-B	A/B*100 (%)				a-b	a/b*100 (%)			α-β	α/β*100 (%)
いかつり	近海	1,026	2	910	116	113	707,875	5	548,092	159,783	129	6,899	6,023	876	115
	船凍スルメイカ	1,584	3	904	680	175	1,382,500	10	693,000	689,500	199	8,728	7,666	1,062	114
	船凍アカイカ	6,528	11	7,152	△ 624	91	2,399,047	18	3,251,653	△ 852,606	74	3,675	4,546	△ 871	81
	その他	6	0	0	6	0	5,027	0	0	5,027	0	8,378	0	-	-
	計	9,144	16	8,966	178	102	4,494,449	33	4,492,745	1,704	100	4,915	5,011	△ 96	98
大中型旋網	三陸	25,445	42	20,896	4,549	122	3,542,137	27	3,372,417	169,720	105	1,392	1,614	△ 222	86
	遠海	13,920	23	23,994	△ 10,074	58	649,499	5	1,217,303	△ 567,804	53	467	507	△ 40	92
	船凍	0	0	1	△ 1	0	84	0	430	△ 346	20	0	4,300	-	-
	計	39,365	65	44,891	△ 5,526	88	4,191,720	32	4,590,150	△ 398,430	91	1,065	1,023	42	104
機船底びき網	大型	1,607	3	707	900	227	529,805	4	319,971	209,834	166	3,297	4,526	△ 1,229	73
	中型	6,925	11	7,018	△ 93	99	2,562,679	19	3,548,270	△ 985,591	72	3,701	5,056	△ 1,355	73
	小型	114	0	148	△ 34	77	36,301	0	49,654	△ 13,353	73	3,184	3,355	△ 171	95
	計	8,646	14	7,873	773	110	3,128,785	23	3,917,895	△ 789,110	80	3,619	4,976	△ 1,357	73
その他		4,015	5	4,387	△ 372	92	1,474,975	12	1,759,049	△ 284,074	84	3,674	4,010	△ 336	92
水揚げ総数		61,170	100	66,117	△ 4,947	93	13,289,929	100	14,759,839	△ 1,469,910	90	2,173	2,232	△ 59	97

令和2年全国主要市場水揚表

(令和3年1月20日現在)

水揚数量				水揚金額			
順位 (昨年)	市場名 (都道府県名)	数量 (昨年)	対前年比	順位 (昨年)	市場名 (都道府県名)	金額 (昨年)	対前年比
1 (1)	銚子(千葉県)	271,840 (280,366)	97.0	1 (1)	焼津(静岡県)	38,254,739 (41,697,489)	91.7
2 (2)	釧路(北海道)	191,044 (172,268)	110.9	2 (2)	福岡(福岡県)	35,517,591 (40,687,204)	87.3
3 (3)	焼津(静岡県)	153,521 (172,013)	89.2	3 (3)	長崎(長崎県)	28,726,381 (33,196,883)	86.5
4 (5)	石巻(宮城県)	101,332 (100,245)	101.1	4 (4)	銚子(千葉県)	27,326,763 (27,485,220)	99.4
5 (7)	境港(鳥取県)	98,284 (85,673)	114.7	5 (6)	三崎(神奈川県)	19,241,757 (20,440,074)	94.1
6 (4)	長崎(長崎県)	92,983 (100,897)	92.2	6 (5)	境港(鳥取県)	18,200,853 (21,176,089)	86.0
7 (6)	枕崎(鹿児島県)	80,405 (88,405)	91.0	7 (11)	気仙沼(宮城県)	17,256,823 (15,403,313)	112.0
8 (8)	稚内(北海道)	76,184 (78,374)	97.2	8 (9)	石巻(宮城県)	15,728,089 (16,537,085)	95.1
9 (11)	気仙沼(宮城県)	70,887 (65,106)	108.9	9 (8)	根室(北海道)	14,428,804 (16,929,198)	85.2
10 (10)	八戸	61,170 (66,117)	92.5	10 (12)	八戸	13,289,929 (14,759,839)	90.0

数量:トン 対前年比:% 金額:千円 対前年比:%

※ ・上記の表は、八戸市が、全国の主要な22市場に対して調査を実施したものの。

・金額について、焼津、根室は税抜き、その他は税込み